

講習の名称	【選択】社会科（地理）の学習指導と防災教育
講習の概要	わが国では、阪神・淡路大震災後防災教育の必要性が広く認められ、東日本大震災でその成果と課題が浮き彫りにされた。本講習では、防災教育について考えるとともに、2つの大震災の経験をふまえて変わりつつある社会科教育（とくに地理教育）についても考える。
担当講師	村山 良之（大学院教育実践研究科担当教授）
講習開設日	令和2年11月14日（土）
時間数	9:30～16:50（6時間）
開催地	山形県山形市
会場・教室	山形大学小白川キャンパス A2（地域教育2）3階 自然科学多目的第2実験室
対象職種	教諭
主な受講対象者	小学校教諭，中学校教諭，高等学校教諭
受講予定人数	15人
受講者への連絡事項 （持ち物等）	できればスマートフォンを持って来てください。もしもモバイルルーターをお持ちの場合は、それとPCまたはタブレットの方がよいです。ただし、必須ではありませんので、ご心配なく。（大学のネット環境を利用できません。）
評価基準	合格基準 ①全時間出席していること。 ②テストの得点が60点以上であること。
評価の観点	講習内容を理解し、実践への見通しを記述できるか。
その他特記事項	